

七ヶ浜中

「自助」「共助」「公助」学ぶ



👉 これがイチオシ

外国と交流 英語身近に

七ヶ浜町には昔から外国人避暑地があり、現在もアメリカのプリマスと姉妹都市になっているなど外国との交流が盛んです。そこで、町では「七ヶ浜・グローバルPROJECT」として、英語を通したコミュニケーション力の育成に力を入れています。七ヶ浜中学校でも英語の授業で、英文を自分で考えて書いたり、英語でスピーチしたりしています。校舎内には英語で書かれた掲示物もたくさんあります。自然に読んで覚え、英語を身近に感じられる学校になっています。

学校名 七ヶ浜町立七ヶ浜中学校
所在地 七ヶ浜町吉田浜字小浜7の1
創立 1947年
電話 022(357)2843
校長 三浦 敏
生徒 211人

七ヶ浜町は12年前の東日本大震災で甚大な被害を受けました。そのため、町では防災意識を高めるさまざまな取り組みを行っています。

七ヶ浜中学校では、総合的な学習の時間に3年間を通して防災を学んでいます。1学年は「自助」、2学年は「共助」、3学年は「公助」をテーマにしています。

昨年度、3学年は、どのように復興した町をつかっていくのかを町職員にプレゼンテーションしました。2学年は、防災グッズ作りを行い、災害へ

震災で甚大な被害受け

の対応を学習しました。



防災クッキングに取り組む生徒たち

編集委員 赤間仁美 (3年) 三宅凜、星凜音 (2年)
指導教員 中野敬寛

わが校わがまち スクール通信



今回は 宝江小(登米市) しらかし台中(利府町)

新聞作り防災意識高める

大平小



👉 これがイチオシ

シンボルの逆さケヤキ

大平小学校は、田んぼや山に囲まれた自然豊かな学校です。自慢は鉢森山にある「逆さケヤキ」です。

5年生になると、地域ボランティアの方と一緒に、逆さケヤキを目指し山登りをします。一説では、逆さに見ると根がはっているように見えることから名付けられたということを知りました。みんなで手をつないで囲むと、18人分にもなりました。

これからも地域のシンボルとして守りながら、すばらしさをもっとたくさんの人に伝えていきたいです。

学校名 白石市立大平小学校
所在地 白石市大平森合権現山1
創立 1878年
電話 0224(25)3709
校長 高橋 豊
児童 79人

大平小学校では、東日本大震災を忘れないために防災教育に力を入れています。総合的な学習の時間で、山元町の震災遺構中浜小学校や磯崎山公園を訪れました。

中浜小では津波で被災した教室などを見せていただきました。地震の起きた3月11日の夜に寒さをしのぎながらどうやって一晩を過ごしたのか、津波はどのあたりまでやってきたのかを知ることができました。

磯崎山公園では、高台への避難にどのくらい時間がかるのか予想し

総合学習で震災遺構へ

て登頂を開始。予想よりも時間がかかり、体内時計のずれを体感することができました。



ボランティアの方から津波による被害の説明を受けている子どもたち

編集委員 小関杏奈、小関悠仁、矢戸柚生、古山ひより (6年)
指導教員 伊藤亮平、相沢瑞希 (転任)